


# 共通テスト対策 過去問プリント

## vol.23 金融のしくみ



解説はこちら 

問1 次の表のように、銀行Aが2,000万円の預金(本源的預金)を受け入れ、支払準備率を20パーセントとして企業に貸出すとする。この貸出金は、企業の取引の支払いに充てられ、支払いを受け取った別の企業によって銀行Bに全額、預金されるとする。銀行Bはこの預金をもとに企業への貸出しを行い、同様の過程を経て、銀行Cに預金がなされる。銀行の支払準備率をすべて20パーセントで一定とすると、この過程が次々と繰り返された場合、信用創造で作り出された銀行全体の預金の増加額として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

銀行	預金	支払準備金	貸出金
A	2,000万円	400万円	1,600万円
B	1,600万円	320万円	1,280万円
C	1,280万円	256万円	1,024万円
⋮	⋮	⋮	⋮

- ① 4,000万円
- ② 4,880万円
- ③ 8,000万円
- ④ 9,600万円

問2 金融に関連する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① デリバティブは、株式や債券から派生した金融商品で先物取引やオプション取引がある。
- ② ヘッジファンドによる短期の国際的な資金移動は、為替レートを変動させる要因となる。
- ③ 日本銀行の量的緩和政策は、金融政策の主たる誘導目標を政策金利として金融緩和を進めようとするものである。
- ④ 日本の短期金融市場には、金融機関がごく短期間の貸借で資金の過不足を調整するコール市場がある。

問3 金融についての記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 日本では、家計の金融資産のうち現金・預金の占める割合が最も大きい。
- ② 日本では、グローバル化をうけて直接金融から間接金融への移行が進んでいる。
- ③ ノンバンクとは、預金業務と貸出業務を行う金融機関である。
- ④ 信用創造とは、企業が金融機関に債務を滞りなく返済することで追加的な資金調達が可能になることをいう。

問4 貨幣に関連する記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 貨幣には、取引の仲立ちを行う価値貯蔵手段としての機能がある。
- ② マネーストックとは、中央政府が保有する貨幣残高のことである。
- ③ 管理通貨制度の下では、通貨発行量は中央銀行の保有する金の量によって制限されない。
- ④ 預金通貨は、財・サービスの対価の支払手段として用いられることはない。

右解答 問5 ② 問6 ① 問7 ① 問8 ④ 問9 ③ 問10 ④

問5 中央銀行が実施する政策や業務についての記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① デフレーション対策として、国債の売りオペレーションを行う。
- ② 自国通貨の為替レートを切り下げするために、外国為替市場で自国通貨の売り介入を行う。
- ③ 金融緩和政策として、政策金利を高め誘導する。
- ④ 金融機関による企業への貸出しを増やすために、預金準備率を引き上げる。

問6 日本銀行についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 日本銀行は、発行した日本銀行券と金との交換を保証している。
- ② 日本銀行は、金融政策を通じて物価の安定を図る。
- ③ 日本銀行は、「最後の貸し手」として金融システムの安定を図る。
- ④ 日本銀行は、「政府の銀行」として国庫金の管理を行う。

問7 金融政策に関連する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 基準割引率および基準貸付利率は、公開市場操作の手段として用いられる金利である。
- ② マネーストックとは、金融機関を除く経済主体が保有している通貨量のことである。
- ③ 信用創造とは、市中金融機関が貸付けを通じて預金を創出することである。
- ④ 量的緩和は、買いオペレーション(買いオペ)によって行われる政策である。

問8 売買に用いられる貨幣は、価値尺度・交換手段・価値貯蔵手段・支払手段としての機能を果たす。これらの各機能に係る文のうち、価値尺度機能に関する事例として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 資産の一部を生鮮食料品で保持していたAさんは、腐敗による価値の目減りを恐れて、それを貨幣のかたちでもちたいと考えた。
- ② Bさんは、Cさんのサンマとの物々交換を望んだが、Cさんに断られたため、まず自分のバナナを売って貨幣を手に入れることにした。
- ③ Dさんは、後払いの約束でEさんからリンゴ10個を買い、後日、代金をEさんに渡して約束を果たした。
- ④ 綿布を製造しているFさんは、製造費用や市況などを考慮して、綿布1メートル当たり100円の価格をつけた。

問9 金融の仕組みや制度についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① BIS規制では、国内業務のみを行う銀行は、国際業務を行う銀行よりも、高い自己資本比率が求められている。
- ② 日本のペイオフ制度では、金融機関が破綻した場合に、預金保険機構によって、預金の元本のみが全額払い戻される。
- ③ 銀行による信用創造で創出される預金額は、資金の需要が一定であるならば、支払準備率が小さいほど大きくすることができる。
- ④ 企業が社債を発行することにより、金融市場で資金調達を行うことは、間接金融の方式に当たる。

問10 日本銀行が行う金融政策についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 日本銀行が行う金融政策は、財政政策などとのポリシー・ミックスの観点から、憲法上国会の議決を必要としている。
- ② 日本銀行が行う金融政策は、金融制度に備わっている、景気の自動安定装置(ビルト・イン・スタビライザー)を利用して行われている。
- ③ 預金準備率操作は、金融引締めのために準備率の引下げを行い、金融緩和のために準備率の引上げを行うものである。
- ④ 公開市場操作は、金融引締めのために売りオペレーションを行い、金融緩和のために買いオペレーションを行うものである。

左解答 問1 ③ 問2 ③ 問3 ① 問4 ③